

水門の仕組みを学ぶ 甫木水門で河川学習会

河川整備の重要性を学ぶ学習会が12月14日、高山小5年生73名を対象に肝属川沿いの甫木水門で行われました。

はじめに学校で水門の役割を学んだあと、現地に移動し管理棟で操作盤のスイッチを押してゲートの上げ下げを体験。開閉の様子も見学しました。榎薔駕（らいが）くんは「初めて知ることがばかりでも良い経験ができました」と話していました。



水門を見学する子どもたち

開校祝う記念植樹式 国道沿いにクロマツ 27本

今年度から小中一貫教育校として新たにスタートした岸良小中学校の前途を祝う記念植樹式が1月13日、同校区の川尻川河口付近でありました。

式には地域住民や児童生徒が集まり、クロマツ27本を国道沿いの町有地に、3本を学校敷地内に植えました。子どもたちは「大きく成長した姿を思い浮かべながら作業しました」と話していました。



協力してクロマツを植樹

高山小おやじの会 門松づくり

高山小学校おやじの会のメンバーが、12月17日、同校の正門と東門に門松を立てました。竹の長さをそろえたり、松の剪定をしたり、知恵を出し合いながら作業が進められ、立派な門松ができあがりました。

登校時に門松を目にした子どもたちは「もうすぐお正月って感じたね」「門松があると何だかワクワクするね」と話していました。



作業に励むおやじの会メンバー

「家庭の日」展で 波野中2名受賞

平成29年度「家庭の日」絵画・ポスター・標語展において、波野中学校3年生の西迫真優さんが絵画の部で、2年生の宮脇和花さんがポスターの部で、努力賞を受賞しました。西迫さんは昨年、一昨年の優良賞に続き、3年連続の受賞となりました。授賞式が12月7日、同校校長室で行われ、二人そろって笑顔で賞状を受け取りました。



賞状を受け取った宮脇さんと西迫さん（右）